

児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価表 公表

公表 令和 6年 3月 15日

ジュニアサポートあさがお

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、 課題や改善すべき点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの 関係で適切であるか	7			・子ども達がのびのびと活動する場 が確保できていると感じている。 ・職員一人につき子どもが2~3人 になるような比率になっている。 ・一か所にかたまってしまうように に工夫し一人ひとりのスペースを確 保するようにしている。	
	2	職員の配置数は適切であるか	5	2		・一時的に職員が少ないと感じる時 間帯がある。 ・子どもが一人にならないようにし ている。	児童数3人に対して 2人の職員配置を行っています。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー 化、情報伝達等に配慮した環境など障が いの特性に応じた設備整備が適切になさ れているか	5	2		・ホワイトボードや壁の貼り紙などわ かりやすく掲示してある。 ・一日の流れをイラストで表したも のを掲示している。	
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動 に合わせた生活空間が確保できているか	6	1		・毎日清掃をしている。 ・掃除の点検表を活用し、清潔な空 間を保てるように努めている。 ・整理整頓されていて、十分なス ペースが確保されている。	
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル (目標設定と振り返り)に、広く職員が参画 しているか	3	3	1	・業務改善があった場合にその結果 がどうなったのかわかりにくい。 ・定期的に行っている。 ・あまり把握していない。	今後はスタッフラインやミーティングの 機会を増やし、情報の共有を行っていき ます。
	2	保護者等向け評価表を活用する等により アンケート調査を実施して保護者等の意 向等を把握し、業務改善につなげている か	5	2		・一部の保護者の意向は把握してい る。 ・その内容については確認できてい ない。	1年に1度のアンケート調査を行ってい ます。
	3	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開しているか	6		1	・公開していない。心がける。 ・ホームページで公開し、誰でも見る ことができるよう工夫している。	
	4	第三者による外部評価を行い、評価結果 を業務改善につなげているか	3	3	1	・第三者による外部評価が入ってい るのか把握していない。 ・まだしたことがない。	現在、第三者評価はおこなっていません が、行政の支援アドバイザー支援事 業の活用を行っています。
	5	職員の資質の向上を行うために、研修の 機会を確保しているか	6	1		・自分はまだ受けたことが無いが、 先輩は受けていた。 ・利用者の変化に合わせて説明等 が行われている。	事業所内研修・外部研修の参加を 行っています。
適切 な支	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護 者のニーズや課題を客観的に分析した上 で、児童発達支援計画又は放課後等デイ サービス計画を作成しているか	6	1		・十分な話し合いを行う中でニーズ に合ったものを作成していると思う。 ・子どもや保護者様の声を聞き、職 員とも話して計画を作成している。 ・定期的に話し合いの時間をもち、 さまざまな視点から分析し、計画を 作成していると思う。	5領域の側面からのアセスメントシート ならびに評価を行っています。
	2	児童発達支援ガイドラインや放課後等デ イサービスガイドラインに基づき、児童発 達支援計画又は放課後等デイサービス 計画において子どもの支援に必要な項目 の設定及び具体的な支援内容を記載して いるか	6	1		・どういった支援をすべきかを具体 的に話し合っている。	
	3	子どもの状況に応じて、個別活動と集団 活動を適宜組み合わせ児童発達支援 計画又は放課後等デイサービス計画を作 成しているか	6	1		・半年に一回のペースで作成してい る。	

援の提供	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援が行われているか	5	2		・計画に沿った支援を行っている。	
	5	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7			・他の職員と相談しながら行っている。	
	6	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	2		・同じ内容ばかりにならないように配慮している。 ・様々な活動が行われていると思う。 ・一部は固定化しているが、内容を少しずつ変えるなど工夫している。	
	7	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	5		・前日に次の日の一日の流れを確認している。 ・平日は課題がきめられているが長期休暇はあまり課題がわからない。	滞在時間に対応した個別、集団の両面からの支援内容、また支援計画書との整合も見直していきます。
	8	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	4		・支援の内容については特に確認はしていない。 ・前日に送迎車の確認などを行っている。	目的と手段、留意事項などをスタッフ間で共有していきます。
適切な支援の提供（続き）	9	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	4	2	・必ずではないが、目立ったことがあれば確認している。 ・個別に気になることの確認はしている。 ・終了後に打ち合わせはおこなっていないが、気になることがあれば次の日に共有している。	ルーティンにはなっていないが適宜に必要な情報共有を行っています。
	10	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	4		・管理者が記録をつけている。 ・いつも記録をつけてはいない。	形式的なものになっているため、改善に努めてまいります。
	11	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	1		・職員間で十分に話し合いを行い、見直しが必要であるか判断しています。	計画書の更新にこだわらず、状況に応じて支援内容の変更を行っています。
関係機関や保護者との連携	1	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	1			児童発達管理責任者が参加し、状況に応じては直接支援を行っているスタッフも同席します。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関との情報共有や連絡調整を適切に行っているか	2	4	1		現在、医療的ケアが必要な児童のご利用はありません。
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医等や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	1	5	1	・自分は把握していない。	現在、医療的ケアが必要な児童のご利用はありません。
	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有が行われているか	3	4		・十分かは分からないが先生方とは情報共有を行えていると思う。 ・情報共有のスピードが早くないので、利用者のできることを過度にサポートしてしまうことがある。	学校や保育園への担当者会議への参加の声かけ、学校、保育園での教育計画、保育計画とのすり合わせ等も検討していきます。
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供が行われているか	3	3	1	・自分は把握できていない。 ・どのような情報提供が行われているか十分に把握していない。	スムーズな移行に向けた情報共有やそれまでの支援計画の検討も行っていきます。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	5	1	・自分はまだ受けたことがない。	県主催の発達支援アドバイザー事業への参加や担当アドバイザーからの助言をいただいております。

	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	5	1	<ul style="list-style-type: none"> ・まだ交流も活動もしたことがない。 ・休日のおでかけで公園や交流センターなどに出かけ、接する機会を得ている。 ・一緒に活動ということは少ないが、外出時に交流する機会はあると思う。 	交流については保護者様からの消極的なご意見にも配慮した形式や機会を形式や機会を検討していきます。
	8	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		5	2	<ul style="list-style-type: none"> ・そういった場を見たことはない。 ・地域住民とどのような関係であるか把握していない。 	児童や保護者様のプライバシーの観点から、実施しておりません。
保護者への説明責任等	1	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7				
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明を行っているか	7				
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			7		保護者様からのご要望やご相談の状況に応じて、個別、あるいはグループでのペアレント支援を検討していきます。
	4	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7			<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様にその日のことを話したり家での様子も聞くことができている。 ・送迎時に保護者様とお話をさせていただき情報を得ている。 	
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	2		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様と毎日会話をしているわけではないので、もっと頻度を増やしていきたい。 ・難しいものであれば職員間で話をしてからお伝えするように心がけている。 	ご意見やご相談の内容に応じて電話やライン等で柔軟に対応しています。
保護者への説明責任等（続き）	6	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	4			1年に2度の開催を行っています。
	7	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	2		<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見をいただいた時はすぐ他の職員に相談し、解決できるように対応している。 	苦情の受付窓口、解決責任者など、担当以外でも適宜に対応しています。
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7				
	9	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7			<ul style="list-style-type: none"> ・その日の活動などを管理者より保護者へ発信している。 	
	10	個人情報に十分注意しているか	7				
非常	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	3		<ul style="list-style-type: none"> ・目につく場所にマニュアルのファイルがおりてあり確認することができる。 ・車にも事故の対応マニュアルが置かれている。 	マニュアルは閲覧可能ではあるが、今後は周知の徹底を行っていきます。
	2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	1	5	1	<ul style="list-style-type: none"> ・避難経路の確認をするべきだと思う。 	定期的な訓練を行っています。
	3	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	1		<ul style="list-style-type: none"> ・2～3時間の研修が行われている。 ・半年に1回の研修がある。 	

時等の対応	4	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	4	・身体拘束については把握していない。(身体拘束をするほどの利用者を把握していない)	研修の機会や支援会議での意見交換を通して身体拘束へのさまざまなケースを想定し、支援計画書へ反映させていきます。
	5	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	1	・利用者から食物アレルギーがあるとの話は聞いていない。	現在、該当する児童の在籍はありません。
	6	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	4	・職員同士での情報共有は行っている。 ・過去の危険な事例の話は伝えられているが文章として共有はしていないと思う。	今後は随時、記録と再発防止に努めていきます。